

事業計画書目次

[教育委員会事務局]

17款8項3目

(単位：千円)

計画書頁	事業名	令和7年度		令和6年度		増△減(7-6)		新規・拡充
		事業費	市債+一財	事業費	市債+一財	事業費	市債+一財	
1	特色ある高校教育のための改修等事業費	124,250	124,250	124,304	124,304	△ 54	△ 54	
						0	0	
						0	0	
						0	0	
						0	0	
						0	0	
						0	0	
						0	0	
						0	0	
						0	0	
						0	0	
						0	0	
						0	0	
						0	0	
						0	0	
						0	0	
						0	0	
	計	124,250	124,250	124,304	124,304	△ 54	△ 54	

令和7年度 事業計画書

事業局課	教育委員会事務局	高校教育課	新規拡充	□ 新規 □ 拡充	事業評価書番号	1
歳出予算科目	一般会計	17	款	8	項	3
事業名称	特色ある高校教育のための改修等事業費		目	3	政策番号	6
					施策番号	3

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
令和7年度	124,250	0	0	0	0	124,250
令和6年度	124,304	0	0	0	0	124,304
増▲減	▲54	0	0	0	0	▲54

歳出		令和4年度	令和5年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
予算	事業費	13,535	133,068	124,250	124,250	124,250
	市債＋一般財源	13,535	133,068	124,250	124,250	124,250
決算	事業費	9,747	143,505			
	市債＋一般財源	9,747	143,505			

事業概要 (アクティビティ)	各市立高等学校の特色に応じた指導を行うにあたり、必要となる学校設備等の更新・修繕を計画的に実施します。科学技術先端都市を支える人材育成を掲げる横浜サイエンスフロンティア高等学校は、他の市立高校と異なる管理形態を整える必要があるため、PFI事業終了に伴い、引き続き維持管理等事業委託を行います。							
事業指標① (アウトプット)	年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
	単位	目標						
		実績						
事業指標② (アウトカム)	年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
	単位	目標						
		実績						
事業目的	現在、市立高等学校（9校10課程及び別科）における各校の特色に応じた学校設備を整え、教育の流行に沿った指導が行えることで、生徒の学びの促進に繋げることを目的としています。また、横浜サイエンスフロンティア高等学校については、科学技術先端都市・横浜の発展を支えるとともに、新たな時代を切り拓いていく人材育成に取り組むため、①科学技術先端都市形成の基盤づくり、②産・学との連携による人づくり、③教育改革のバイオニアとして小・中・高・大連携の推進を柱に創設している経緯があります。							
背景・課題	生徒の学びの促進のため、各校の特色に応じた学校設備を整え、教育の流行に沿った指導が行うことが重要です。また、横浜サイエンスフロンティア高等学校については、科学技術先端都市・横浜の発展を支えるとともに、新たな時代を切り拓いていく人材育成に取り組むため、①科学技術先端都市形成の基盤づくり、②産・学との連携による人づくり、③教育改革のバイオニアとして小・中・高・大連携の推進を柱に創設している経緯があります。							
根拠法令・方針決裁等	学校教育法施行規則							
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年3月 学習指導要領告示 ・令和4年度～ 学習指導要領年次進行実施 							
事業スケジュール	年間を通した施設の維持管理等							
事業開始年度	令和3年度							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称		7年度	6年度	差引(増減)	増減説明
	1	特色に係る改修等	124,250	124,304	▲54	実績に合わせた減
	細事業合計	124,250	124,304	▲54		

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長 宮村 浩文	係長 上ノ町 樹	福岡 美夢
------------------------------------	-------------	-------------	-------